

# 議会を傍聴して



泊野上公民会  
市野テミ子さん

平成十六年三月一日、我が町内に住み始めて初めて、町議会を友人二人と傍聴することにしました。初めてのことで、場所がわからず迷っていると、係の方が親切に案内してくださいました。

傍聴席に行ったところがビツクリ、席はガラ空きでした。元議員の方がもう一人着席され、三人だけの傍聴者でした。私たちは気恥ずかしいやらで、ビクビクでしたが、帰るわけにもいかず、残ることにしました。

九時三〇分近くになったら、正面真ん中に、私たちの地区出身の議長さんが座っておら

れ、うれしく感じました。また、それぞれの課長さん方がずらりと並び、ほぼ中心に町長さんをはじめ、三役の方々を着席されました。

議会が始まると、柳田議員・柏木議員・山崎議員の順に質問が行われ、それぞれ町長さんがすばやく答えられ、三議員とも何の反対もなく進行していききました。テレビで見ると国会中継などと違い、激しい質問のやりとりこそありませんでしたが、農業問題・高校の再編整備・水田転作・環境問題・屋地・虎居の整備問題など、身近なことが取り上げられ、大変勉強になりました。

議員の皆さん方、残り任期中、立候補のときの約束を守って、町民のためのよりよい町づくりに、頑張ってください。くことを願って席を退きました。

また、途中休憩の時に、休憩所のところまで、お茶を運んでいただき、ありがとうございます。機会があれば、また、傍聴に行きたいと思えます。

## あなたも議会を傍聴しませんか

町議会定例会は、3・6・9・12月に行われます。日程等は事前にお知らせしますので、ぜひ傍聴にお越しください。

### 編集後記

三月定例会は、巨額な当初予算を審議する議会であります。

平成十六年度の当初予算額は、一般会計予算八億四、七〇〇万円、国民健康保険事業特別会計予算二億六、二五九万二千円など、特別会計を含めた総額は一五四億五千万円（水道企業会計を除く）で、各会計増額をみたところであります。

町税をはじめとする自主財源が、二四億六、一四九万円と全体の約二八割を占め、前年度に比べて一・五ポイント減少し、基金を取り崩すなどの厳しい予算編成となっております。

これからは、取り組む事業も厳しい選択が求められてきます。皆様のなお一層のご理解とご協力をいただきながら、気を引き締めて町民の負担に応えてまいります。

ここに、「議会だより」をお届けします。お気づきの点がありましたら、お知らせください。

#### 議会広報編集委員会

- 委員長 内田 芳博
- 副委員長 別府 静春
- 委員 柳田 隆男
- 山崎 文久
- 肥後 紀康
- 久保 克己